令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	34	事業No.	210		
事務事業名	新産業創出事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	工業課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
	分野別計画		地域経済活性化プログラム	
			長野県航空機産業振興ビジョン	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	成長産業（航空機分野等）や高度化・高付加価値化に取り組む意欲のある企業
	意図	成長性の高い産業分野（航空機分野等）の集積化を図ることで、既存企業の基盤強化と外部からの企業の誘致・誘導により雇用を促進する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	エス・バードに整備された試験機器の活用が求められています。航空機産業の更なる集積化を図るためには、今まで取り組んだきた既存企業の育成強化とともにエス・バードや拠点工場の強みを活かして地域外からの航空機関連中核企業の誘致が必要となります。 従来から取り組んでいるメディカルバイオクラスターについては、特に食品企業において機能性食品等の開発を促進するためには、大学の知見の活用と人材育成の強化が求められています。

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・航空機産業・健康医療産業等のプロジェクト活動に対して専門家を配置し、取り組む意欲のある企業を支援します。 ・航空機産業分野では、生産技術力の向上と国内外からの受注拡大に取り組みながら、次世代モビリティの実用化を見据えて、国や県、大学と連携し新たに航空機電動化研究会（仮称）の発足を検討します。 ・健康医療分野では、医療機器系・食品系分科会の活動支援を行い、食品産業分野では信州大学農学部や飯田女子短期大学等との連携による新たな製品開発など、健康長寿社会を支える地域課題を解決する事業に取り組みます。	新産業クラスター事業負担金	6,196
	航空宇宙産業クラスター拠点工場借地料	4,870
	航空機環境評価試験シンポジウム負担金	1,000
	航空機産業海外受発注開拓事業負担金	6,527
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
航空宇宙プロジェクト参加企業数	社	45	37	38	38	38		38	
エアロスペース飯田共同受注件数	件	230	1,573	230	1,167	1,600		1,600	
飯田メディカルバイオクラスター参加企業数	社	55	55	55	55	55		55	
南信州食品産業協議会参加企業数	社	116	115	99	99	114		114	
航空機環境評価試験シンポジウム参加者数	人							100	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	18,593
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	7,870
一般財源	10,723

特定財源内訳及び補足事項

（そ）航空宇宙産業クラスター拠点工場用地貸付料　4,870千円
（そ）ふるさと寄附金　3,000千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	29	18,593 0	新産業クラスター事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								